



多摩川スカイブリッジからキングスカイフロント方面を撮影

知っていますか 冬の空のこと



大気環境の改善によって、市内の景色はより良く、より遠くまで見えるようになりました。しかし改善が進んだ今でも、他の季節に比べて冬は大気汚染物質の濃度が高くなりやすい傾向にあります。一般的に気温・湿度が低い冬の空は星空観察に最適とされていますが、大気汚染物質の濃度がさらに低くなれば、より多くの星の光が見えるようになるかもしれません。きれいな空、きれいな景色を守るため、皆さんの生活の中でできることを始めてみませんか？ 中面では、そんな大気汚染防止に繋がる取り組みの例をご紹介します。1月にキングスカイフロントで開催されるイベント「星空ウォッチング」の情報と併せて、是非ご覧ください！

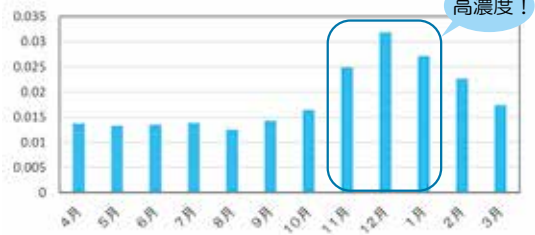


大気汚染対策にご協力ください ~冬の 대기環境のこと、ご存じですか~

冬季は気象条件などの影響により大気が安定してよどみやすくなるため、NOx（窒素酸化物）などの大気汚染物質の濃度が高くなる傾向にあります。

NOxは、呼吸器系への健康影響があるほか、PM2.5（微小粒子状物質）等の原因物質にもなってしまうため、冬季の排出削減へ向けた取組に一層のご協力をお願いします。

市内一般環境大気測定局の月別NOx濃度平均値
(平成29年度~令和3年度の平均値)



NOxを削減するためにできること (市民・事業者の皆様へ)

NOxは燃焼に伴って発生することから、以下の対策が有効です

◆暖房の過度な使用は控えましょう

暖房は適切な温度に設定し、重ね着などの工夫（ウォームピズ）をしましょう。



◆エコドライブを実践しましょう

急加速や急減速、不要なアイドリングを行わない運転を心がけ、排気ガス量を抑えましょう。



◆施設の維持管理を徹底しましょう

暖房用ボイラー等の点検や定期的な清掃を実施し、燃焼管理を徹底しましょう。



「エコドライブの内容は？」→



問い合わせ：環境局環境保全課 TEL 200-2516 FAX 200-3921

お知らせ

キングスカイフロント星空ウォッチングin東急REIホテルを開催します

星の見え方は『街の灯りの少なさ』のほか『大気のきれいさ』とも関係があります。そこで、大気を身近に感じてもらうために星空ウォッチングを行います。当日は天候が良ければ、月のクレーターや火星、木星が見えるかも!?川崎の星空を見上げながら大気環境について考えてみよう!

- 日時** 令和5年1月27日(金) 19:00~20:30 (悪天候の場合、2月3日に延期)
- 内容** ・大気環境と星空観察についてのお話 (ホテル1階カフェ)
・星空観察 (ホテル屋上)
- 会場** 川崎キングスカイフロント東急REIホテル (川崎区殿町3-25-11)
- 申込方法** 申込用紙をFAX、メール、郵送又は市HPから申込
- 対象・定員** 市内在住の小学生~大人 50名程度
- 募集締切** 令和5年1月15日(日) 必着

★ 星空観察会 ★



詳細はこちら▶

問い合わせ：環境局地域環境共創課 TEL 200-3844 FAX 200-3921

お知らせ

廃棄物の処理に係る手数料などを改定します

粗大ごみ等の処理は、排出者から手数料を頂いて実施しています。この度、サービス提供に係るコスト状況と手数料収入のバランス等を踏まえ、次の手数料を改定します。

種別	現行	改定額	改定時期	
一般廃棄物	粗大ごみの処理	200円/個 500円/個 1,000円/個	300円/個 600円/個 1,200円/個	令和5年7月1日
	し尿の処理 (事業系のみ)	180Lまで3,000円	180Lまで4,500円	令和5年4月1日
	汚泥の処理 (配管の詰まりの除去等)	2,550円/m ³	3,820円/m ³	
	汚泥の処理 (合併処理浄化槽の処理等)	2,100円/m ³	3,150円/m ³	
浄化槽等の清掃	1.5m ³ まで6,450円	1.5m ³ まで9,670円		
産業廃棄物	不燃性固形物の処理	7.5円/kg	11円/kg	

問い合わせ：環境局廃棄物政策担当 TEL 200-2564 FAX 200-3923

お知らせ



低CO₂川崎ブランド・川崎メカニズム認証制度の認定・認証結果発表

市と産業支援団体等で構成される「低CO₂川崎ブランド等推進協議会」では、CO₂排出量の削減に貢献する製品・技術等を認定する「低CO₂川崎ブランド」と、温室効果ガスの削減量を認証する「川崎メカニズム認証制度」を実施しています。

今年度は、2件を大賞に選定するなど、計10件を「低CO₂川崎ブランド'22」に認定し、1件を「川崎メカニズム認証制度」において認証しました。

<低CO₂川崎ブランド'22・川崎メカニズム認証制度認定・認証結果>

<p>花王株式会社 川崎工場（川崎区） 【衣料用濃縮液体洗剤「アタックZERO」】</p>	<p>高い洗浄力とサステナブル性を両立した濃縮液体洗剤</p>	<p>株式会社タマック（多摩区） 【ゼロエネルギー住宅「Vita-Z」】</p>	<p>※写真はタマック ショールーム</p>
		<p>高い断熱性能を誇り、太陽光発電システムを搭載した注文住宅</p>	<p>その他の認定・認証 製品はこちら</p>

<低CO₂川崎ブランド'22認定式>

3年ぶりに対面式で開催した第15回川崎国際環境技術展のステーションイベントとして、低CO₂川崎ブランド'22認定式を開催しました。



問い合わせ：低CO₂川崎ブランド等推進協議会（川崎市脱炭素戦略推進室） TEL 200-3872 FAX 200-3921

お知らせ



「第10回かわさき環境フォーラム」を開催します

市民、事業者、学校、行政が一堂に会し、環境に関する工作や体験を通して、楽しみながらエコを学べる、年に一度の環境イベントです。

- 日時** 令和4年12月17日（土）11：00～15：00
- 会場** 高津市民館（武蔵溝ノ口・溝の口駅前 ノクティ2-11階）
- 主催** 川崎市地球温暖化防止活動推進センター
- 後援** 川崎市、CC川崎エコ会議



かわさき環境フォーラムの詳細はこちら ▶



※一部講座は事前申込が必要です。（令和4年12月1日（木）17時迄にホームページからお申込みください。）
 ※詳しくはチラシ及びホームページをご参照ください。 <https://www.ckkawasaki.jp/kwccca/>
 ※新型コロナウイルスの感染状況により本イベントの中止または内容を変更する場合がありますので予めご了承ください。

問い合わせ：川崎市地球温暖化防止活動推進センター TEL 813-1313 FAX 330-0319

募集



川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例の改正に向けた重要施策の考え方（案）について、市民意見を募集します

市では、令和4年3月に改定した「川崎市地球温暖化対策推進基本計画」に基づき、2050年の脱炭素社会の実現に向けた取組を推進しているところですが、脱炭素化の取組をさらに加速させるため、このたび地球温暖化対策推進条例の改正に向けた「重要施策の考え方（案）」を取りまとめましたので、皆様からのご意見を募集いたします。

- **閲覧場所**：環境局脱炭素戦略推進室（川崎市役所第3庁舎17階）、情報プラザ（川崎市役所第3庁舎2階）
各区役所・支所及び出張所の閲覧コーナー、各市民館、各図書館、各生活環境事業所、市HP
- **提出方法**：必要事項を記載し、直接、郵送（消印有効）、FAX、市HPで提出してください。
- **期日**：令和4年12月17日（土）まで

パブリックコメントの詳細はこちら ▶



問い合わせ：環境局脱炭素戦略推進室 TEL 200-2405 FAX 200-3921

月一例
データ

浮島埋立処分場における放射能濃度等測定結果(2022年10月)

市では、ごみ焼却灰の埋立に伴い、廃棄物の最終処分場である浮島埋立処分場において、敷地境界の空間放射線量（ガンマ線）及び内水の放射能濃度（放射性セシウム濃度）について測定を行っています。10月の測定結果は次のとおりです。詳しくは市ホームページをご覧ください。

	測定値	測定日	基準等	測定頻度
空間放射線量 (単位: $\mu\text{Sv/h}$)	0.02 ~ 0.04 $\mu\text{Sv/h}$	10月4日~10月25日	国の基準値 0.23 本市の目安値 0.19	週1回
埋立処分場内水 (単位: Bq/L)	3.4Bq/L	10月11日	国の目安値 75 本市の管理目標値 10	月1回

●詳しくは市ホームページをご覧ください。



問い合わせ：環境局処理計画課 TEL 200-2590 FAX 200-3923

月一例
データ

大気環境 (2022年10月)

- 二酸化窒素 (NO₂): 一般局は全局で日平均値が0.06ppm以下でした。自排局は全局で日平均値が0.06ppm以下でした。
- 浮遊粒子状物質 (SPM): 一般局は全局で環境基準の短期的評価に適合しました。自排局は全局で環境基準の短期的評価に適合しました。
- 光化学オキシダント (Ox): 市内に光化学スモッグ注意報は発令されませんでした。
- 微小粒子状物質 (PM_{2.5}): 一般局は全局で日平均値が35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下でした。自排局は全局で日平均値が35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下でした。

		二酸化窒素(NO ₂)			浮遊粒子状物質(SPM)			微小粒子状物質(PM _{2.5})			
		月平均値 (ppm)	日平均値が 0.04ppm を超過した 日数(日)	日平均値が 0.06ppm を超過した 日数(日)	日平均値が 0.06ppm 以下の日数 割合(%)	月平均値 (mg/m^3)	環境基準を 超過した 日数(日)	環境基準に 適合した 日数の割合 (%)	月平均値 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	日平均値が 35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超過した 日数(日)	日平均値が 35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下の日数 割合(%)
一般環境 大気測定局	大 師	0.015	0	0	100	0.011	0	100	7.7	0	100
	田 島	0.015	0	0	100	0.011	0	100	9.8	0	100
	川 崎	0.015	0	0	100	0.010	0	100	8.3	0	100
	幸	0.014	0	0	100	0.011	0	100	7.3	0	100
	中 原	0.013	0	0	100	0.010	0	100	7.4	0	100
	高 津	0.013	0	0	100	0.012	0	100	8.0	0	100
	宮 前	0.013	0	0	100	0.010	0	100	7.1	0	100
	多 摩	0.012	0	0	100	0.009	0	100	7.4	0	100
	麻 生	0.009	0	0	100	0.009	0	100	7.0	0	100
	平均	0.013	—	—	100	0.010	—	100	7.8	—	100
自動車 排出ガス測定局	池 上	0.028	2	0	100	0.013	0	100	8.6	0	100
	日 進 町	0.015	0	0	100	0.009	0	100	7.9	0	100
	富士見公園	0.018	0	0	100	0.013	0	100	8.5	0	100
	遠 藤 町	0.022	0	0	100	0.010	0	100	----	----	----
	中原平和公園	0.015	0	0	100	0.011	0	100	7.5	0	100
	二 子	0.023	0	0	100	0.010	0	100	8.2	0	100
	宮前平駅前	0.016	0	0	100	0.012	0	100	8.0	0	100
	本 村 橋	0.014	0	0	100	0.010	0	100	7.1	0	100
	柿 生	0.013	0	0	100	0.010	0	100	8.4	0	100
	平均	0.018	—	—	100	0.011	—	100	8.0	—	100

注1：本データは最終確定値ではありませんので、後日修正することがあります。

注2：本表中のSPMにおける環境基準評価は、当月の測定結果について短期的評価を行ったものです。

環境基準

- 1 二酸化窒素：1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下
- 2 浮遊粒子状物質：1時間値の1日平均値が0.10 mg/m^3 以下であり、かつ、1時間値が0.20 mg/m^3 以下
- 3 微小粒子状物質：1年平均値が15 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であり、かつ、1日平均値が35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下

●詳しい測定データは、市のホームページまたは下記までお問い合わせください。

<https://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/29-1-10-2-1-0-0-0-0.html>



問い合わせ：環境総合研究所地域環境・公害監視担当 TEL 276-9096 FAX 288-3156

公害病被認定患者数1,141人
(認定者総数6,056人—認定失効者数4,915人)
認定失効者数4,915人
(治癒等2,103人+死亡者数2,812人)
令和4年10月末現在 (健康福祉局)

発行編集
川崎市環境局総務部企画課
電話 044 (200) 2386 (直通)
E-mail 30kikaku@city.kawasaki.jp

